

2008年3月19日

各位

薬剤部／薬品情報室（DI室）

DI・BOX#0287

## 「ハーセプチン注射用150」の乳がんの適応追加について

抗悪性腫瘍剤「ハーセプチン注射用150」（中外）は、適応症に「HER2 過剰発現が発現された乳がんにおける術後補助化学療法」が追加されました。

適応症により投与スケジュールだけでなく、1回投与量も異なるため、処方の際には十分注意をしてください。

薬品名	ハーセプチン注射用150	
成分名 規格	抗HER2 ヒト化モノクローナル抗体 150mg／本	
適応症	(1) HER2 過剰発現が確認された転移性乳癌	<b>(2) HER2 過剰発現が確認された乳がんにおける術後補助化学療法</b>
投与回数 投与間隔	1日1回 <b>1週間間隔</b>	1日1回 <b>3週間間隔</b>
初回投与時	<b>4mg/kg</b> を、90分以上かけて点滴静注	<b>8mg/kg</b> を、90分以上かけて点滴静注
2回目以降	<b>2mg/kg</b> を90分以上かけて点滴静注	<b>6mg/kg</b> を90分以上かけて点滴静注
製剤写真	 バイアル                      溶解液                      希釈液 (生理食塩水)	
採用区分	注射	

**\*赤字が追加部分**

\*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

\*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。